

地域の方への障がい児・者理解のきっかけづくり「ボランティア体験講座」



学校	学校運営協議会	地域学校協働活動推進員等数 (赤字は内学校運営協議会委員数)	地域学校協働本部
大阪府立 岸和田支援学校	大阪府立岸和田支援学校学校運営協議会 平成30年4月1日 設置	地域学校協働活動推進員 0名 0名 地域コーディネーター 2名 2名	岸和田支援学校なかよし広場



取組の背景及び目標や目指す姿

背景

本校には、肢体不自由の生徒が在籍しており、地域の方にボランティアとして参画していただくために、障がいのある人に対する理解を深めるための基盤づくりが必要であることから、ボランティア体験講座を実施することで、障がい児・者理解を進め、このことで相互の充実感が増し、ボランティア活動の促進へとつなげていく必要がある。

目標や目指す姿(学校)

共生社会実現をめざし、地域から信頼される学校

目標や目指す姿(地域)

保護者を含め地域社会の様々な人々と協働し、学校教育活動や地域活動を活発化させる。



大阪府立岸和田支援学校学校運営協議会 の特徴

委員の立場や属性等

- | | |
|--|--------------------------|
| <input type="checkbox"/> 保護者・PTA関係者 | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> 地域住民 | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> 児童発達支援センター関係者 | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> 大学関係者 | など、計 6 名で構成 |
| <input type="checkbox"/> NPO法人関係者 | 年間平均 3 回程度開催 |

効果的な運営の工夫

協議会は、会議の円滑な運営のため、必要に応じて資料の提供、授業見学及び保護者への意見聴取の機会を学校に求めることができる。会議は原則公開とし、ホームページにおいて、開催通知及び議事録を公開している。
協議会は、学校運営及び学校運営への必要な支援に係る協議の結果を、本校が所在する地域住民、本校に在籍する幼児、児童及び生徒の保護者その他の関係者等に積極的に提供しよう努めている。
準備会議を開催し、各委員は議事など事前確認の上、協議に臨んでいる。



特徴的な取組と成果・効果

学校運営協議会

地域と学校との協働活動や連携について協議・報告。本校としての課題と、めざすべき姿について取り上げ、地域と学校双方の立場から協議し、障がいのある人に対する理解を深めるための基盤づくりのためにボランティア体験講座等の取り組みを進めている。



事前打ち合わせについて

地域学校協働活動

ボランティア体験講座を全2回で実施。1回目は、子どもの介助の仕方、車いすの押し方について体験し、2回目は、授業見学と介助実習体験を通して、地域の方への障がい児・者理解を進めている。



車いすの押し方について

「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的実施」のための工夫等

地域の方への障がい児・者(肢体不自由)理解につながるきっかけづくりと、地域の障がい児・者の生活の質を高める社会づくりに貢献するためにボランティア体験講座を実施することで、障がい児・者理解を進め、このことで相互の充実感が増し、ボランティア活動の促進へとつなげている。また、募集方法の工夫として、①岸和田市の「広報誌きしわだ」に掲載。②ホームページに募集案内を掲載し、メールで募集。③岸和田市社会福祉協議会と共催し、ボランティア体験を実施している。

取組

成果・効果

○ボランティア体験講座を受けた参加者の声(8月31日、9月7日)

- ・クラスの子もたちが快く歓迎してくれて普段のクラスの雰囲気があった。授業を通して子どもたちの動作から何が好きで、嫌いなのか少しわかる気がした。
- ・今まで関わる事が少なかった肢体不自由の子もたちと接することで驚きと、戸惑いを感じましたが、教員の方々の自然体で優しく接している姿や、子どもたちの明るさを見ることができ、とても勉強になった。
- ・子どもたちへの支援が本当に行き届いていると感じた。思っていた以上に重度の子どもが多く支援の大変さがよくわかりました。ほとんどがマンツーマンの支援で、子どもとの信頼関係が見受けられた。
- ・身体に障がいをもった子どもたちがどのような毎日を送っているのか漠然と講座を受ける前から考えていました。それぞれ全く違う子どもたちに対してほぼマンツーマンのサポート体制をとっておられることに驚いた。だからこそ親も、子どもも安心して学校生活を送れるのだと納得できた。楽しそうな子どもたちをみていて私もうれしくなった。先生方は大変と思うが、楽しそうにも見え、みんなハッピーな日々を過ごせてるのは素晴らしいと思った。

○ボランティア体験講座を通じて、本校や他校(地域の小中学校及び義務教育学校)の学校行事への支援(運動会、学習発表会の準備・片付け等)を受けることにつながっている。